

東日本大震災 石岡市記録集

に  
か  
し  
3.11

石岡市

# 発刊にあたって

平成23年3月11日14時46分に起きた、マグニチュード9.0の東日本大震災は、死者・行方不明者2万人を超す国内史上最大の災害となりました。

石岡市においても、震度6弱の大きな揺れを観測し、重傷者1名、家屋においては4,700棟を超える建物が被害を受けました。

また、福島第一原発事故による放射性物質飛散により農林畜産業、商工業、観光業などへの被害が拡大し、市民生活にも大きな影響をもたらしました。

震災直後から今日に至るまで、復興のために、市民をはじめ多くの皆様のご協力と数多くの義援金や支援物資など、心からの温かいご支援をいただきましたことは、感謝に堪えないところです。

私たちは、東日本大震災で得た教訓を、安全で安心なまちづくりに活かしていくなければなりません。東日本大震災から学ぶべきことは、自然と向き合うこと、人と人との絆、地域の支え合いを大切にすることではないかと思います。

この記録集が、石岡市の力強い復興に向けて、3月11日の震災により受けた未曾有の災害と、その後現在に至るまでの体験を、風化させることなく、未来を担う子どもたちの世代に正しく伝えていくための一助となれば幸いでございます。



石岡市長  
今泉 文彦

## 地震の状況

### 【発生日時】

平成23年3月11日 14時46分

### 【震源地】

三陸沖（北緯38度06.2分、東経142度51.6分）

### 【震源の深さ】

24km

### 【地震の規模】

マグニチュード9.0

### 【震度】

宮城県栗原市 震度7（国内最大震度）

積み上げられたがれき（いしおかイベント広場）

## 被害のあらまし

### 【震度】

石岡市 震度6弱

### 【人的被害】

重症1名

中等症以下15名

### 【建物被害】

#### 住宅被害

全壊22棟

半壊179棟

一部損壊4,023棟

#### 非住宅被害

506棟

### 【ライフライン】

| 種別           | 被害状況                                | 復旧対応                |
|--------------|-------------------------------------|---------------------|
| 電気           | 3月11日 15時16分市内停電                    | 2日後全戸復旧             |
| ガス           | ガスボンベ＝マイコンメーターの停止（一部地下配管の折れによるガス漏洩） | 当日全戸復旧              |
| 水道           | 全地区断水                               | 9日後全域通水（2日後一部を除き通水） |
| 国道6号（常磐線跨線橋） | 通行止め                                | 翌日通行止め解除            |
| 鉄道           | 常磐線不通                               | 20日後土浦～勝田間運行再開      |

## Contents

|                     |    |
|---------------------|----|
| I 建造物被害             | 2  |
| II 道路に無数の亀裂が走った     | 12 |
| III ライフラインが途絶えて……   | 18 |
| IV 膨大ながれきが発生した      | 20 |
| V 総力をあげて復旧          | 22 |
| VI 復興に向けて           | 26 |
| 3.11の体験を語る わたしは忘れない | 32 |
| 震災を通して～小・中学生の作文より～  | 36 |
| 支援物資・義援金・寄附金提供者一覧   | 52 |



ガラスが割れた商業施設

## I 建造物被害

平成23年3月11日14時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生。東北地方を中心とする広い範囲で激しい揺れに襲われた。石岡市においても震度6弱を観測。屋根の瓦は落ち、地面が割れ、住宅では全壊22棟、半壊179棟、一部損壊4,023棟、その他に非住宅506棟の家屋が甚大な被害を受けた。



バスのロータリーに大きな段差ができる



商店街も大きな被害を受けた



信号機の灯が消えた



石蔵の壁が崩落



アパートの瓦が落下



棟瓦が落ちた住宅

**壁が落ち、  
塀が倒れ……**



地面が割れ、基礎が崩れた住宅



倒れた石塀



地面が落ち、基礎の下が見える住宅



大谷石が道を塞ぐ

# 由緒ある 建造物にも被害が



府中誉主屋(左)、府中誉文庫蔵(右)



大和田家貸店舗



丁子屋店舗兼住宅



福島屋砂糖店店舗兼住宅



十七屋履物店店舗兼住宅

市庁舎や学校も  
激しく傷んだ



市役所本庁舎も大きな被害を受け、新庁舎建設を余儀なくされた



亀裂が入った基礎部分（市役所本庁）



引き出しが開き、書類が散乱した（湖北水道企業団）



壁が剥がれ落ちた市議会議場（八郷総合支所）



▲▼確定申告中であった市役所本庁4階



蔵書が落ちて散乱した（中央図書館）

650  
660  
670  
700  
710  
720